

5.3 解説

(1) $g(x)$ を $f(x)$ で割った商を $P(x)$ とすると,

$$g(x) = f(x) \cdot P(x) + r(x)$$

と表せるから、この両辺を 7 乗すると,

$$\begin{aligned} g(x)^7 &= \sum_{r=0}^6 \{ {}^7C_r \cdot (f(x) \cdot P(x))^{7-r} \cdot r(x)^r \} + r(x)^7 \\ &= f(x) \cdot \sum_{r=0}^6 ({}^7C_r \cdot f(x)^{6-r} \cdot P(x)^{7-r} \cdot r(x)^r) + r(x)^7 \end{aligned}$$

したがって、 $g(x)^7$ を $f(x)$ で割った余りは、 $r(x)^7$ を $f(x)$ で割った余りに等しい。 ■

(2) 条件より、 $f(x)$ を法として、 $h(x)^7 \equiv h_1(x)$, $h_1(x)^7 \equiv h_2(x)$ がそれぞれ成り立つから、

$$h(x)^{49} = (h(x)^7)^7 \equiv h_1(x)^7 \equiv h_2(x) \pmod{f(x)}$$

これより、 $h(x)^{49} \equiv h(x) \pmod{f(x)}$ となるような a, b の組を求める。ここで、 $p(x)$ を次のようにおく。

$$p(x) = h(x)^{49} - h(x) \quad \therefore p'(x) = 49h(x)^{48} \cdot h'(x) - h'(x)$$

そして、

$$h(x)^{49} \equiv h(x) \pmod{f(x)} \iff p(x) \equiv 0 \pmod{f(x)} \iff p(1) = p'(1) = p(2) = 0$$

であるから、 $p(1) = p'(1) = p(2) = 0$ を満たす a, b の組を求める。 $p(1) = p'(1) = p(2) = 0$ に関して、以下の ①, ②, ③ 式を得る。

$$\begin{cases} p(1) = (1+a+b)^{49} - (1+a+b) = (1+a+b) \{ (1+a+b)^{48} - 1 \} = 0 & \dots \text{①} \\ p'(1) = 49(1+a+b)^{48}(2+a) - (2+a) = (2+a) \{ 49(1+a+b)^{48} - 1 \} = 0 & \dots \text{②} \\ p(2) = (4+2a+b)^{49} - (4+2a+b) = (4+2a+b) \{ (4+2a+b)^{48} - 1 \} = 0 & \dots \text{③} \end{cases}$$

① 式について、 $1+a+b = x$ とおくと、

$$\begin{aligned} \text{①} &\iff x^{49} - x = 0 \\ &\iff x(x^{24} + 1)(x^{12} + 1)(x^6 + 1)(x^3 + 1)(x^3 - 1) = 0 \\ &\iff x = 0 \vee x = 1 \vee x = -1 \quad (\because x \in \mathbb{R}) \end{aligned}$$

$x = 1+a+b$ が 0, 1, -1 のいずれの場合においても、②に代入すると $a = -2$ となるから、

$$\text{①} \wedge \text{②} \iff (a, b) = (-2, 1) \vee (a, b) = (-2, 2) \vee (a, b) = (-2, 0)$$

$$\therefore \text{①} \wedge \text{②} \wedge \text{③} \iff (a, b) = (-2, 1) \vee (a, b) = (-2, 0)$$

よって、求めるべき a, b の組は、 $(a, b) = (-2, 1), (-2, 0)$

……(答)